

まことの道うづき〔卯月〕四月

おぼろ
「朧月夜」

菜の花畠はなばたけに入り日薄れ

見わたす山の端は霞ふかし

春風そよふく空を見れば

夕月かかりてあわにおい淡し



家庭祭祀さいしのおすすめ

日本の総氏神様そうじがみさまである

「お伊勢さま」と
「氏神様」のお神札みこだを
おまつりしましょう。

《おまつりの仕方の一例》

タンスや書棚の上に宮型みやがた(おやしろ)を
置いておまつりする。



壁掛けもできる小さな宮型。



タンスや書棚の上に白い紙を敷いておまつりする。



モダンなデザインの宮型。



千葉県神道青年会制作

神奈川県神社庁ウェブサイト



安産祈願と初宮参り

妊娠や子どもが無事に生まれ丈夫に育つことを願う、出産や育児に関わるさまざまな人生儀礼があります。

地域により相違はありますが、妊娠五ヶ月目の戌の日には、帯祝いと称して妊婦のお腹に木綿の布で作られた腹帯(岩田帯)を巻きます。これを戌の日におこなうのは、犬が多産でお産が軽いことにあやかるためです。帯祝いをするとともに、神社での安産祈願をされるといいでしょう。

初宮参りは、誕生後初めて氏神様にお参りすることで、無事に誕生させていただいたことへ感謝し、今後の健やかな成長を願います。

初宮参りの時期については、男子は三十一日目、女子は三十三日目頃にお参りするのが一般的です。これは母子の産屋明けの期日であるといわれています。しかし、地方によつては、早いところで七日目、遅い所で百日を過ぎるところもあり、必ずしも一様ではありません。現在では特に厳密でなく、各地方で伝えられた期日後の良き日を選んでお参りする方が多いようです。

神奈川県神社庁

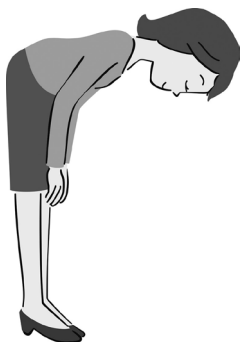
〒235-0019 横浜市磯子区磯子台20-1
TEL:045(761)6387 FAX:045(761)0100
E-mail:k-jinjacho@kanagawa-jinja.or.jp



ご自由に一枚ずつお持ち下さい。

〈拝礼の作法〉

二拝二拍手一拝で
お参りしましょう。

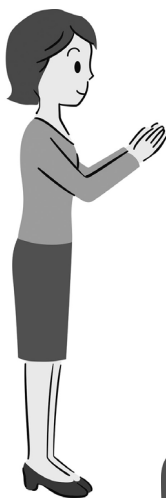


①

まず二回深く
頭を下げます。

②

二拝したあと、
胸の前で両手を合わせ、
右手を少し下にずらして
二回手を打ちます。
二拍手のあと、
両手の指先を揃えて、
祈りをこめます。



③

最後にもう一回深く
頭を下げます。

